

## 第 16 回人間サイズのまちづくり賞 各部門表彰対象の概要

### 〇知事賞

部門	番号	件名 (所在地)	表彰対象者
			理由
まちなみ建築部門 (知事賞)	1	たけだ城下町交流館 (朝来市和田山町竹田字上町西側 363)	(事業主) 朝来市 (設計者) 松本一級建築士事務所 (施工者) 株式会社阿野建設
		  全景 客室	竹田城下町の古いまちなみ景観を守りつつ、地域の観光振興に資することを目的に、明治 35 年頃に建築された旧木村酒造場を、外観を保ったまま交流館として改修。施設整備に際しては、県産木材を積極的に使用するほか、薪ボイラーによる給湯設備を設置するなど環境にも配慮。
	2	えいの里保育園 (明石市大久保町江井島字池下 960-1)	(事業主) 社会福祉法人慶照会 (設計者) 岩田章吾建築設計事務所 (施工者) 株式会社四ツ橋組
		  全景 保育室	「みんなとすごすおきなうち」をコンセプトとして、平成 23 年に竣工した木造 2 階建ての保育園。外装を杉板貼りとし、周辺住宅地との調和を図っている。また、園庭の芝生化や太陽光パネルの設置、屋根裏の暖気を有効利用した空調負荷低減システムの採用など環境にも配慮。
	3	豊岡 1925 (豊岡市中央町 11-22)	(事業主) 豊岡市 (設計者) 有限会社才本建築事務所 (施工者) 友田建設株式会社
		  全景 客室	1925 年(大正 14 年)の北但大震災後の近代化遺産(旧兵庫縣農工銀行豊岡支店 昭和 9 年竣工)のひとつ。平成 17 年からは市役所南庁舎別館として使用され、平成 26 年 4 月にホテルを含む複合施設として生まれ変わった。外観は当時のままで、内装も「昭和の豊岡に泊まる」をコンセプトに随所に当時の面影を残した改修としている。

部門	番号	件名（活動拠点）	代表者名	
			理由	
まちづくり活動部門 （知事賞）	1	福良町づくり推進協議会 （南あわじ市）	会長 原 孝	
		 <p>早朝避難訓練      津波防災フェスタ</p>	南海トラフ巨大地震による津波被害が想定される当地域において、「津波防災日本一を目指すまち福良」をコンセプトに、防災フェスタ等の実施など、地域住民が主体となった地域防災力の向上とそれによる観光振興に取り組む。夜間・早朝避難訓練など県内初となる取組も実施。	
	2	富田まちづくり協議会 （加西市）	会長 堀尾 利和	
		 <p>味噌づくり      夏祭り</p>	県民交流広場事業に取り組むため平成 18 年に地区内の全世帯を構成員として結成。青大豆を使った味噌づくりや三世代交流グラウンドゴルフ大会、神戸市内の住民団体との交流等により地域の活性化に取り組む。年間延べ 1,500 名以上の地域住民が協議会活動に参加。	
	3	神陵台 E, E, いいまちづくりの会 （神戸市垂水区）	会長 河田 重一	
		 <p>住民バザー      野鳥観察会</p>	高齢化が進む明舞団地神陵台地区において、住民に元気を与えるコミュニティの実現を目指し活動。多世代交流の場として、パソコンサロンや住民バザー、地元小学生を対象とした野鳥観察会、大学生の視察受け入れ等を実施し、地区の活性化に大きく貢献。	
	4	尾崎のまちを考える会 （赤穂市）	会長 目木 敏明	
		 <p>生活道路の拡幅整備      まち歩きイベント</p>	低層木造住宅が密集し、細街路が多く、消防活動困難区域となっていた当地区において、地区住民と行政とのパイプ役となり生活道路の拡幅整備の実現に大きく貢献。さらに、住民主体のまちづくりを進めるため、地区住民の合意による「みんなのルール 10 か条」の作成や地区計画を地元提案した。	

部門	番号	件名（活動拠点）	代表者名	
			理由	
まちづくり活動部門 （知事賞）	5	六甲アイランド CITY 自治会 RIC ローズガーデンファミリー （神戸市東灘区）	会長 前野 正美	
		  <p>ローズガーデン                      維持管理作業</p>	アイランドセンター駅の隣接地で住民と市の協働によるローズガーデンの整備や無農薬栽培による維持管理に取り組み、都市と調和した景観の創出やまちのイメージアップに貢献。また、毎年バラ祭りを開催し、幅広い人々が交流する機会を設けることでコミュニティの活性化にも寄与している。	
	6	かみかわ田舎暮らし推進協会 （神河町）	会長 前川 光義	
		  <p>空き家再生講習会                      チャレンジショップ</p>	空き家再生講習会の開催や空き家を使ったチャレンジショップ等のほか、田舎暮らし体験施設の管理運営を行っている。神河町が運営する空き家バンクを支援し、行政と一体となって都市部からの移住促進、都市農村交流による地域活性化に取り組んでいる。	
	7	八木城跡まちづくり会 （養父市）	会長 田路 唯司	
		  <p>八木城跡の整備                      八木城交流館</p>	八木城跡及び城下町のまちなみの保全活動やボランティアガイド養成講座の開催等により地域コミュニティの活性化に取り組んでいる。拠点施設である八木城交流館では世代交流の場となる「城下町びあガーデン」を開催。神戸市内のまちづくり団体とも10年以上交流を続けている。	
	8	たんとうチューリップまつり実行委員会 （豊岡市）	委員長 霜倉 和典	
		  <p>チューリップまつり                      バザー運営</p>	高齢化が進み、球根栽培農家が減少する中、地元球根生産組合が中心となって設立し、平成4年からチューリップまつりを始める。地域住民による手作りのイベントであるが、但東町＝チューリップのイメージを20年以上かけて育て上げ、まちの活性化につなげている。	